



ふるさと黒木

八女市立黒木小学校

文責 校長

令和7年 7月1日

【重点目標】「自分の考えを伝え合う子どもの育成」

明日は救命救急講座、学習参観、地区児童会、学級懇談会です

7月になりました。先週梅雨明けをし、暑い毎日が続いています。子どもたちは進級して3か月が過ぎ、落ち着いた態度で学習に運動に取り組んでいます。

7月は、福岡県同和問題啓発強調月間です。県では、同和問題の早期解決をめざして、毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定め、各種の啓発行事を実施し差別をなくす取組を展開しています。本日の全校朝会では、誰もが幸せに暮らせるようにという話をしました。明日7月2日の学習参観においても人権学習を行います。誰も、大切にされたい、自分らしく生きたい、幸せに暮らしたいという思いをもっています。学年に応じた内容で、人権の大切さについて考えを深めていきます。相手の気持ちを想像したり相手と自分の立場を置き換えて考えたりする学習をとり入れることで、自分ごととして考え、人の喜びや痛みを感じられる心を育てていきたいと考えています。救命救急講座、地区懇談会、学級懇談会等 PTA の事業もあります。たくさんのご参加お待ちしております。アンケートもよろしくお願いいたします。

また、9日には人権意見発表会を行います。今年も録画による代表児童の作文発表を聞き、一人一人感想を交流し、自分と同じように友達も大事にする気持ちを育みたいと思います。

学校運営協議会

6月3日

黒木中ブロックの校長が、各学校の経営方針、重点目標を説明し、承認していただきました。

八女市では、各中学校ブロックで「コミュニティ・スクール」制度を取り入れています。コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置した学校をいい、学校と地域住民などが力を合わせ、子どもたちのより良い環境づくりに取り組む「地域とともにある学校」を目指すための仕組みです。

学校運営協議会は、地域住民や保護者などから構成されます。地域の声を活かし、学校と地域が一体となって「特色ある学校づくり」を進めていきます。

